

『とどけたい』

私たちが変わった理由

 北海道訓子府高等学校

2025 学校案内



清流拓心

～ふれあい・はばたき～

「他との共生をとおして
自らの在り方や生き方を探求し、
社会に貢献できる人材の育成」

笑顔とやる気で自分にチャレンジ

1 個々の学力に応じた学習指導

少人数であることを活かし、個々に応じた授業を展開しています。大学進学希望者に対してはICTを活用した放課後学習(アカデミックタイム)でサポートしています。また、中学校で学習する内容については、放課後に個に応じた学び直し(ベーシックタイム)を実施しています。



2 職業意識を高めるキャリア教育

職場見学会やインターンシップ等で地域の方々と連携し、職業観や勤労観を育成しています。また、就職ガイダンス等を通して、面接に必要なマナーや社会人としての心構えを身に付けます。

昼休みには公務員受験に向け、自学自習をしています。合格を目指し、自らの意志で積極的に取り組んでいます。

3 資格取得に向けた学習指導

進路指導強化対策として、授業内で資格取得に向けた学習指導をおこなっています。その成果の一つとして、「情報処理検定」「ビジネス文書実務検定」「実用数学技能検定」などの資格取得を実現しています。



4 外部教育力を積極的に活用した生徒指導

スクール・カウンセラーや特別支援学校とタイアップし、個々の特性に応じた助言・対応や、学習面でのサポートをおこなっています。

訓高が大切にしている3つの力

1

学ぶ力

一人ひとりの学力に応じた学習指導

個々の生徒の理解度に応じた授業を展開。学び直しから公務員試験・大学進学まで、生徒のニーズに応じた学びを提供します。



ICTを活用した体験的学習

タブレットを用いた情報教育、生徒間や教師との対話を生かした授業実践のほか2年からは体験を重視した実践的な授業も選択できます。



2

コミュニケーション力

教育相談活動の充実

教職員やカウンセラーとの対話を重視し、一人ひとりの高校生活の充実を図ります。

芸術を通じた表現活動

武蔵野美術大学の協力を得て、表現力の向上など情操を磨く教育活動を行います。



3

社会で生きる力

キャリア教育の充実

上級学校や事業所の見学、2年生でのインターンシップなど体験的で主体的なキャリア教育を推進しています。



地域を通じて実社会を学ぶ「くんねっぶ学」

訓子府町の自然や歴史、農業をはじめとする産業、政治、人との関わりなどを学習活動に取り入れ、実社会を見て、触れて、体験することにより、社会に出てからも通用する力を身に着けます。



令和8年度入学者教育課程表

第1学年

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
科目名	現代の国語		言語文化		公共				数学I		数学A		化学基礎		体育		保健		音楽I		英語C I		家庭総合		情報I		総合	LHR	合計	
単位	2		2		3				3		2		2		3		1		2		4		2		2		1	1	30	

第2学年

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
科目名	論理国語			地理総合			数学II		生物基礎			体育		保健		音楽II		英語C II		家庭総合		情報処理		教養実務	社会教養 社会教養 演奏に親しむ 簿記		総合	LHR	合計	
単位	3			3			2		3			3		1		2		3		2		3			3		1	1	30	

第3学年

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
科目名	文学国語			歴史総合		数学II		地学基礎		体育		音楽III		英語C II	教養実務	国語表現	論理・表現I	発展数学		生涯スポーツ	フードデザイン	ビジネス・コミュニケーション		総合	LHR	合計				
単位	4			3		2		3		2		2		3		3		3		3		3		3		1	1	30		

訓子府町からの11の支援

新入学生のあなたへ (1学年のみ)

1 教科書購入代金 全額

2 入学支援金 ¥50,000

3 タブレット購入支援 ¥20,000助成

入学時のタブレット購入費 約5万円のうち20,000円が助成されます。

4 放課後学習支援 (アカデミックタイム) (ベーシックタイム)

ICTを活用した学習や、学び直し・基礎基本の定着を目指した学習を実施しています。

5 給食支援

希望者に1食250円程度の保護者負担で給食(牛乳はつきません)を提供しています。

6 バス定期購入代金

(3年間) 北見-訓子府間の路線バスを利用して通学する場合、バス通学定期購入代金の2/3が助成されます。

北見⇄訓子府 1ヵ月20,880円→6,960円 **※167,040円を補助(1年間)**

7 通学バス運行 北見市西側地区

公共交通機関による通学が困難な北見市西側地区の生徒を対象に通学バスを運行。
※乗車距離に応じた利用者負担金額となります。

8 修学旅行支援 ¥30,000

9 進路指導強化対策 資格取得・検定料の全額

検定料の**全額**が助成されます

簿記検定、ビジネス文書検定、世界遺産検定、数学検定、実用英語技能検定、情報処理検定、日本漢字能力検定

各種資格 技能取得検定料などが全額助成されます。

10 進路支援 無料!!

公務員(地方公務員、警察官、消防官等)の合格に向けての学習を実施しています。

11 就職活動支援 資格取得受講料の2/3

介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級)など、就職に要する資格取得に係る費用の2/3(上限10万円)が助成されます。

たとえば…

3年間通学した生徒の場合

支援1 教科書購入代金 **¥14,000** (概数)

支援2 入学支援金 **¥50,000**

支援3 資格・検定料の補助 **¥100,000** (概数)

支援4 修学旅行支援 **¥30,000**

3年間で約20万円もの支援があります!!

おもな進学・就職先(過去3年間)

大学・短大

北見工業大学 東京農業大学北海道オホーツクキャンパス
北海学園大学 札幌大学

専門学校等

北海道情報専門学校 北海道文化服装専門学校 札幌デザイン&テクノロジー専門学校
経専調理製菓専門学校 札幌スイーツ&カフェ専門学校 経専北海道保育専門学校
札幌マンガ・アニメ&声優専門学校 代々木アニメーション学院 北海道どうぶつ・医療専門学校
北見美容専門学校 オホーツク社会福祉専門学校 北見情報ビジネス専門学校
北海道立北見高等技術専門学院

就職先

公務員 旭川地方検察庁 北見市役所 北海道警察(警察官)

民間 菓子處大丸 まちづくり北見 道東アークス ホテル黒部 ライフコーポレーション
北川ファーム ばんえい競馬今井厩舎 ホテルベルクラシック北見
セイコーリテールサービス 三和工業 ロバパン 新生紀森林組合
たくまデイなのはな 齊藤農場

令和6年度
**進学・就職率
100%達成!!**

きめ細やかな進路指導で
進路決定をサポートします

School life

4月 前期始業式



入学式



対面式



交通安全教室



入学式



生徒総会

5月 高体連 支部大会

2学年インターンシップ
2学年対象に、町内、北見市内の
事業所にご協力いただき、3日間の
職場体験を実施しています。



1学年宿泊研修
野外活動等とおして、
クラスの仲間との
絆を深めます。



性に関する講演会



インターネット講話



避難訓練

6月 前期中間考査



1年生バスツアー



町内施設見学

10月 後期始業式



2学年見学旅行
3泊4日の日程で関西方面へ
行き、多くの思い出作りをします。



1日防災学校



若返り学級との交流



こども園来校



ふれあい環境DAY



専門学校出前授業
生徒が興味ある分野の専門学校の
講師の授業を通して、各職業
について理解を深めます。



事業所セミナー

11月

開校記念日
(11月5日)
後期中間考査



職場見学会

9月 前期期末考査 学期間休業 前期終業式



強歩大会
男女共に10kmのコースを走ります。
頑張った後のうどんの味は
格別です。



合同収穫祭



スポーツフェスティバル
バレーボール・バドミントンなど
様々な種目をクラス対抗で競い
ます。



12月 冬休み



3年生が語る会



こども園訪問

8月 高文連

高文連



歴史館見学

1月 3学年末考査



卒業生講話

2月 1・2学年末考査

1・2学年末考査



武蔵野美術大学との交流



探究活動発表会



約100人ブース会場

7月 夏休み



訓高祭
学校生活一番の熱い思い出。
一人ひとりが主役となり、
毎年盛り上がります。



3月 卒業式 後期終業式

卒業式
後期終業式



軽スポーツ部



部活動



ソフトテニス部



華道部



ボランティア部



美術部



吹奏楽部



Voice 01 在校生から…



訓子府高校に入学して

R7年度入学
1年A組 山田 杏輔
(訓子府町立訓子府中学校 卒)

私が訓子府高校を選んだ理由は、少人数制に惹かれたからです。大人数が苦手な私には都合が良く入学を決めました。

実際入学してみると、少人数ゆえ仲間との絆が深まりやすく、日々協力して楽しい学校生活を送ることができています。また、全学年合わせても100人弱の生徒数なので、先輩方も仲が深まりやすいのも魅力です。

先生方も一人ひとりに寄り添ってくださり親身にサポートをしてもらえるので、勉強に遅れを取ることもありません。どの先生も優しく、気さくに対応していただけるため相談しやすいです。

訓子府町からは検定試験代金を負担してもらえるので、多くの資格取得に挑戦することができます。他にもさまざまな補助があります。

高校生は中学生と比べ自己責任が多くなります。そのため、高校生活に不安を持つ人もいますが、大丈夫です!訓子府高校には、優しい先輩方や先生たちがいます。安心してください。

ぜひ、皆さんも訓子府高校で楽しい高校生活を送ってみませんか。



訓子府高校は魅力がいっぱい!

R6年度入学
2年A組 須藤 葵菜
(置戸町立置戸中学校 卒)

私が訓子府高校を選んだ理由は、少人数の学校で授業を受け、社会に出るための基礎知識を身につけたいと思ったからです。入学して一年が経ちましたが、以前に比べ物事に対する知識が増え、勉強するのが楽しくなり、積極的に勉強や検定試験に取り組むようになりました。

訓子府高校では、町からの支援があります。具体的には制服代やささまざまな補助金、検定試験費用の全額補助・給食の提供もあります。この支援がとても素晴らしいと感じました。

訓子府高校の先生方はいつも笑顔で、わかりやすく授業を教えてくださいました。相談や悩みにも真剣に乗ってくださいました。そのため、先生方や先輩方の優しい対応によって、過ごしやすい学校生活を送ることができるので、この学校を選んで良かったと思っています。

高校では今までは大きく変わります。新しい環境で慣れるのは難しいと思いますが、先生方や先輩方も助けてくれるので心配りありません。皆さんもぜひ訓高で一緒に高校生活を過ごしませんか?



訓子府高校を選んだ理由

R5年度入学
3年A組 星加 月愛
(北見市立相内中学校 卒)

私が訓子府高校を選んだ理由は、普通科であり訓子府町から多くの支援があるからです。

普通科は幅広い学問分野に触れることができます。訓子府高校は文系から理系まで多彩な授業が用意されており、選択科目もあることで自分の興味に合わせた学習を深めることができ、自分のやりたいことを見つけていくことができます。普通科だからこそ、将来の進路に向け幅広い選択肢が広がります。先生方は生徒一人ひとりに向き合ってくれ、わかりやすい授業をしてくれました。また、進路や人間関係で悩んだときにも相談しやすくとても頼りになります。

訓子府町からの支援は、学校で必要なものを購入するための補助金・検定試験費用の全額補助・通学費の支援・そして給食などさまざまあります。他の学校ではあまりない補助を訓子府高校では受けることができます。

こんな魅力のある訓子府高校で一緒に学んでみませんか。

「訓子府高校での成長」



令和6年度卒業生
札幌大学
地域共創学群経済学専攻 1年
菅野 勝大

訓子府高等学校に入学できて私は、3年間という長そうで短かった期間で自分と向き合い人生の中で一番成長を感じることができた期間だと思っています。

友達と一緒にという理由で選んだ高校ですが、訓子府高校には検定料が無料になっていたり、給食があったのでお昼ご飯には困らなかったことが助かりました。クラスメイトは少なく3年間同じメンバーで過ごしたので深く関わられた気がします。学校行事も勿論楽しかったですが、やっぱり友達と一緒にいられるだけで幸せでした。

先生方は嘘みたいに優しい人ばかりで生徒が少ないからか、一人一人見極めてくれて、助けられている人を私は見てきました。私はそういう先生、人を尊敬します！長期の休み中に学校で勉強できる場を作るなど応援していただいたことで、資格の取得や継続した学習をすることができました。そして、今の自分を手に入れることができました。

札幌大学に進学できたのも高校の先生方のサポートのお陰です！

私は今、自分の夢と職業を見つけることを目標にして頑張っています。この高校を選んで後悔はなかった！と言える高校でした。

「人生を変えた訓子府高校」



令和6年度卒業生
三和工業株式会社(北見市)
小嶋 龍騎

私は訓子府高校に入学した事により、人生が変わりました。

訓子府高校という環境、先生や友人の助けがあるなかで、自分磨きを頑張ったという思いもあります。そして、そんな自分を評価してくれた先生方が就職活動の際に寄り添ってくれました。そのお陰で、今は充実した社会人生活を送っています。

辛い事はもちろん多々ありますが、若い今のうちに本気を出す必要があると思い、人一倍頑張ろうと思っています。何かモチベーションが上がらない時は、仕事を第一優先に考えると、「仕事をどう楽しく行っていくか」を考える事が出来るようになりました。理不尽な事も沢山存在しますが、それは当たり前だというマインドセットが必要と考えています。

社会人生活を経験して、高校生活と社会人生活では、1日の価値観が全然違うと感じました。学生のうちにメリハリを付ける習慣を付けて、自分の進路に向けて考えていく事が必要だと思います。

訓子府高校には、とてもお世話になりました。ありがとうございました。中学生の皆さん、訓子府高校で自分の進路について考えてみませんか。

あなたの夢を
応援します



北海道訓子府高等学校

〒099-1403 北海道常呂郡訓子府町東幸町157番地
TEL 0157-47-2576 FAX 0157-47-2400
http://www.kunneppu.hokkaido-c.ed.jp
kunneppu-z0@hokkaido-c.ed.jp



北見バスターミナル
↓18km
旧訓子府駅
バスで30分
1日19往復



至置戸

道道50号線

至北見